

放課後等デイサービス自己評価アンケート結果のお知らせ

日頃より、当法人の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、先日ご協力頂きましたアンケートの集計結果をご報告致します。改善点も含め、支援の質の向上と支援内容の適正化を図るための努力をしておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

8名中8名

チェック項目		はい ○	どちらともいえない △	いいえ ×	課題や、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1		○遊ぶ内容により、スペースを分けている。 ○コーナーを分けるなどして、遊ぶスペースを確保し、過ごしやすい環境を整えている。×2 ○使用しない机やイスを片付け、スペースを確保している。 △もう一部屋あるといい。
	② 職員の配置数は適切であるか	8			○適切であり、基準より多く配置できている日もある。 ○配置基準以上の職員を整えている。 ○利用者の人数に応じて増減している。 ○十分に配置できている。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	1		○トイレに入る前に段差があるが、足元が不安定な利用者が行く場合は必ず付き添いを行っている。×2 ○段差はあるが、今の所問題は特に生じていない。 ○施設内に段差があるが、気を付けて過ごすことができている。 ○見学の時点でトイレに入る前に段差があることを伝え、対応が難しい場合は受け入れを断っている。 △構造上トイレに行く時に段差を越えなければならない。
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8			○話し合いの場を設けている。 ○業務開始前と終了後には申し送りと振り返りを行い、情報を共有している。 ○常勤職員間で定期的に振り返りを行い改善につなげている。 ○年に1度の目標の設定と、半期に1回の振り返りを行っている。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			○毎年アンケートを実施し、職員間で意向などを把握し、改善につなげている。×2 ○年に1度の評価表の調査結果で保護者の意向などを把握し、必要なところは改善に取り組んでいる。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			○HPにてアンケート結果を公開している。×5
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8			○評価を受け、改善につなげている。×2 ○令和元年に実施している。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			○防災、BCPの研修に参加した。虐待防止については法人全体で研修を受けた。 ○社内、社外の研修に参加している。 ○虐待、嘔吐処理など定期的に研修の機会が設けられている。 ○外部の研修や事業所内で行うケア会議を定期的に行っている。 ○ケア会議やオンラインなど研修に参加する機会を設けている。 ○法人の内部研修や区や都が主催のオンライン研修に適宜参加している。

適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ○その都度、職員間で気になることや出来ていることを確認している。 ○面談で聞き取りを行い、支援会議により計画の作成を行っている。 ○保護者との面談の時間を十分に取って聞き取りを行い、個々に応じた目標の設定を行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ○利用者台帳の記入をお願いしている。モニタリング時には学校の個別指導計画など参考にしている。 ○アセスメント時に指標を使用している。 ○適宜研修などで学んでいる。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ○リーダーが当日の流れを決めている。申し送りや振り返りなどでプログラムについて話し合いの場を設けている。 ○主にプログラムを担当する職員が行うことが多いが、振り返りの場面で意見を出し合っている。 ○立案は職員の指示や担当者が考案する。 ○話し合いながら行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ○職員の強みを活かしたプログラムや、利用者に応じた課題を見極めて提供している。 ○担当者が考案して工夫している。 ○それぞれの職員が特技を生かした活動プログラムができています。 ○長期休みの活動では各職員の特技を生かしたプログラムを行い、固定化しないように工夫している。 ○非常勤職員にもプログラムリーダーを依頼するなどして工夫している。 ○非常勤職員にもプログラムリーダーを依頼し、マンネリ化しないようにしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ○長期休暇は上映会を行い、ゆっくりする時間を設けている。 ○長期休暇では午前と午後それぞれにプログラムや上映会を組んでいる。 ○開所時間の長さなど考慮し、様々な形で活動を提供している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ○個別支援計画に盛り込んでいる。 ○状況に応じた支援計画ができるよう計画を作成している。 ○個別活動に関しては主に自由時間を利用してニーズに合わせた支援を提供している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ○必ず申し送りをし、支援方法やヒヤリハット、日々の様子の変化を確認している。 ○毎回リーダーの方から最近の状況や目標の説明を受けている。 ○活動開始前には必ず毎回利用者1人1人の現在の様子、家庭からの連絡や当日注意すべき点、役割分担を職員間で共有している。 ○前回の利用者の状況を共有し、支援での留意点を確認している。 ○毎日必ず行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ○必ず振り返りをし、気になった行動やよかったことなどを共有し、次回に活かしている。 ○振り返りを毎回行い今後の支援につながる情報を共有している。 ○支援終了後には職員1人ずつその日の活動で気付いたことを発表し今後の対応を含め職員間で振り返りを行い、共有している。 ○振り返りを毎回行い、ヒヤリハットの共有や情報交換などを行っている。 ○毎日必ず行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ○振り返りをしてから記録を書くことで、共通認識のある記録が書けている。 ○振り返り後に記録を取ることで利用者の状況を把握し、読み返すことで理解したり支援の改善につなげている。 ○毎回記録し、今後の支援につなげている。 ○記録の取り方について研修を受けたり、ケア会議を開いたりしてより良い記録が書けるよう取り組んでいる。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8		<ul style="list-style-type: none"> ○定期的にモニタリングを行い、見直しをしている。×2 ○目標や支援の方法は状況に応じて見直しされている。 ○半年に1度行っている。 	

	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	8		○ガイドラインに沿った活動を行っている。×2 ○様々な工夫をしてプログラムを行っている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8		○参加している。×2 ○サービス担当者会議に参加し、次の支援に繋げることができている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8		○保護者の了承を得て、学校のお便りをコピーしたり、連絡帳でやり取りしたりしている。緊急時には電話や直接会って伝えている。 ○保護者から学校の年間計画表の提供を受け、当日の予定ボードに記入したり、連絡調整を行っている。×2 ○活動前の打ち合わせで学校の情報や連絡などを常勤職員から聞いている。送迎時のトラブルなどの連絡もその都度職員間で周知している。 ○必要に応じて保護者を通じて情報を得ている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		8	×現在、医療的ケア児の受け入れをしていない。×3 ×対象となる利用者が現在いない。 ×該当者なし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8		○保護者からの聞き取りや、資料を提出していただいて情報共有に努めている。 ○当法人の事業所から利用する場合は情報共有や相互理解を行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8		○依頼があった場合に情報を提供している。×2 ○外部の事業所からの情報共有はないが、保護者から聞き取ったり、資料を提出してもらったりしている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8		○年に1回以上巡回指導を受けている。 ○動画視聴の研修に参加している。 ○助言を受けている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		8	×ニーズがなく、ほとんど関わることもない。 ×コロナ禍の影響で今現在は行われていない。 ×保護者からの要望もなく、機会を設けていない。 ×ニーズがないため設定していない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	8		○参加している。 ○法人の代表が参加している。×3
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8		○その都度困ったことや、できたことなど連絡帳や電話、直接お会いした時に伝えている。 ○面談以外にも支援したことや保護者からの要望を聞いている。 ○主に常勤職員が行っているが、打ち合わせなどの場面で非常勤職員にも伝えられ、共通理解を得ている。 ○ノート、面談、送迎時などで情報を伝え合い、共通理解が持てるよう努めている。 ○日々のノートや記録の記載、適宜電話などで共通理解を持っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8		○必要に応じて面談など行っている。 ○必要時に行っている。 ○常勤職員が面談時に伝えている。 ○必要な保護者には面談などで支援を行っている。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8		○契約時に書面を見ながら読み上げ、説明している。分からないことがあればその都度確認している。 ○見学时や初回利用の面談時に行っている。 ○契約時や必要時に丁寧に説明している。

31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			<p>○悩み事や支援の相談など、一緒に考えながら問題解決につなげている。にじのこだけで対応が難しい場合は、関係機関と連携を取っている。</p> <p>○面談や連絡帳を通じて行っている。</p> <p>○相談があった場合は一緒に考えながら問題解決につなげている。</p> <p>○ノートの記載に対して返答したり、面談時に長めの時間を取って助言や支援を行っている。</p>
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			8	<p>×保護者会は行っていない。内部研修を開催する際にお誘いをしている。</p> <p>×今現在は行われていない。</p> <p>×コロナ禍以降行っていない。</p> <p>×実施を検討しているが、今のところは未実施。</p>
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			<p>○迅速に対応し、今後同じことが起きないように注意し記録を取っている。</p> <p>○これまで苦情はないが、あれば迅速に対応したい。</p> <p>○苦情が無いためその機会がないが、あった場合迅速に対応できる体制はできている。</p>
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			<p>○毎月お便りを発行している。HP、ブログ等で情報を発信している。×3</p>
35	個人情報に十分注意しているか	8			<p>○書類などは鍵付きの書庫に保管している。セキュリティ研修に参加し常に気を配っている。</p> <p>○日々注意し書類などは鍵付きの書庫に保管している。</p> <p>○職員に注意を促したり、必要な物は鍵付きの書庫に保管したりしている。</p>
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			<p>○iPadのアプリを活用し、伝え方の幅を広げることができている。</p> <p>○iPadやひらがなカード、サインなど必要に応じて工夫して意思疎通を図っている。</p> <p>○利用者にあったコミュニケーションを工夫したり、保護者に個別に対応したりしている。</p> <p>○サインを使用したり、個々に合った話し方の工夫をしたりしている。</p>
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8			<p>○町内会のイベントに参加したことで、当施設を知ってもらえる機会を持てた。</p> <p>○直接の交流は少ないが、玄関にアート作品の展示を行っている。</p> <p>○ボランティアを受け入れたり、地域の避難訓練等に参加している。</p> <p>○町内会、避難訓練に参加することで地域に当施設の存在を知ってもらえるよう努めている。</p>
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8			<p>○必要に応じてマニュアルの作成、更新をしている。</p> <p>○マニュアルに基づいて研修を受けている。</p> <p>○必要に応じて書面にて配布され周知している。</p> <p>○必要に応じてマニュアルで周知している。</p> <p>○周知している。</p>
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			<p>○毎月1回避難訓練を行っている。災害伝言ダイヤルの体験日に合わせて練習を行っている。</p> <p>○定期的に避難訓練を行っている。×4</p> <p>○月1回活動中に利用者と共に訓練を行っている。</p>
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			<p>○虐待研修を行い、不適切な対応について話し合った。</p> <p>○年に1度、虐待防止研修を受けている。×3</p> <p>○虐待防止の研修を受けたり、事業所内でのケア会議を行っている。</p>

④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ○個別に保護者と確認を取っている。現在身体拘束を行う利用者はいない。 ○研修を通じて情報は得ているが、現在対象となる利用者がいない。 ○必要があれば記載できるよう準備している。 ○虐待防止委員会を開催し、組織的な決定をしている。現在身体拘束の対象者はいないが、いる場合の対応の準備はできている。
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ○個別に保護者に確認を取っている。×2 ○保護者からの情報に基づいて対応している。 ○医師からの指示の内容を保護者から聞き、それに基づいて対応している。 ○対応できている。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> ○出勤時に必ずヒヤリハットを確認し、申し送りでも伝えている。 ○年に数回集計を出し、職員に見せ共有している。 ○記録、共有し同じことが起きないようにしている。 ○振り返りの時に出了たヒヤリハットを事例集に記入し、職員全員が情報を共有している。 ○ヒヤリハットがあった場合にはその都度記入し、共有している。 ○定期的に行っている。

※職員8名中8名提出